学校番号	１００７

令和３年度　商業科

教科	商　業	科目	財務会計Ⅰ	単位数	４単位	年次	３年次
講座名	会計						
使用教科書	新財務会計Ⅰ　新訂版（実教出版）						
副教材等	最新段階式日商簿記検定問題集２級　商業簿記　三訂版（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この講座では株式会社の会計を取り扱います。普段聞き慣れない用語やわからないことが多くあると思いますが、その都度質問し、理解するよう努めること。

問題の演習を繰り返すことによって理解を深めることができます。副教材として利用する問題集や授業中に配布する補助プリントを反復して問題を解き、間違えた箇所はその原因を考え、弱点を補強すること。

また、日本商工会議所主催の簿記検定が６月・11 月・２月の３回にわたって実施されます。希望者のみの受験としますが、就職や進学などに有利な面もあるので積極的に受験するように。

2　学習の到達目標

株式会社に関する財務諸表作成の知識や技術を習得し、財務会計の持つ意義や制度について理解を深める。

貸借対照表や損益計算書などの財務諸表から得られる情報を分析し、ビジネス社会で活用する能力と態度を身につける。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	企業会計の意味・役割、財務諸表を作成すること、財務諸表の情報を整理し活用することなどの財務会計に興味を持ち、財務会計の学習に積極的に取り組もうとしている。	企業会計に関する諸問題の解決を目指して自ら思考し、基礎的・基本的な知識と技能を活用して、適切に判断し、工夫する能力を身に付けている。	会計の基礎・基本的な技術を身に付け、ビジネスの諸活動を計数的に把握し、適切に処理できる。	会計の基礎的・基本的な考え方と技術、財務諸表の作成、その財務諸表の活用を理解しているか。
評価方法	定期考査 単元別小テスト 課題提出	定期考査 単元別小テスト 課題提出	定期考査 単元別小テスト 提出課題	定期考査 単元別小テスト 提出課題
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期(前半)	第1編　財務会計の基礎	第1章　企業と会計 第2章　企業会計制度と会計法規	○ ○	 ○		 ○	a:企業会計の意味・役割や制度に興味を示し、学習しようとする態度がみられたか。 b:会計制度や法規の必要性について自ら考え、表現できたか。 d:会計制度・法規など財務会計・企業会計の仕組みやその必要性を理解したか。	定期考査 単元別小テスト 提出課題
	第2編　貸借対照表	第3章　貸借対照表のあらまし 第4章　資産の意味・分類・評価 第5章　流動資産(当座資産) 第6章　流動資産(棚卸資産・その他の流動資産) 第7章　固定資産(有形固定資産) 第8章　固定資産(無形固定資産) 第9章　固定資産(投資その他の資産)	○ ○	○ ○	 ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ ○	a:貸借対照表の構造に興味を示し、学習しようとする態度がみられたか。 b:貸借対照表の資産の概念や意味・分類を思考し、それぞれ適切に判断し適切に表現できたか。 c:資産勘定の記帳方法・計算方法を理解し、仕訳や記帳を正確におこなうことができているか。 d:資産の意味・分類を理解し、仕訳や記帳方法、計算方法を理解しているか。	定期考査 単元別小テスト 提出課題
前期(後半)	第2編　貸借対照表	第10章　負債の意味と分類 第11章　流動負債 第12章　固定負債 第13章　純資産の意味と分類 第14章　資本金 第15章　資本剰余金 第16章　利益剰余金 第17章　自己株式 第18章　貸借対照表の作成	○ ○ ○	○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	a: 貸借対照表の構造や役割に関心を高め、貸借対照表の作成などの学習を的確におこなおうとしているか。 b: 貸借対照表の負債・資本の概念や意味・分類を思考し、資産・負債・資本の区別に関して自らの考えを深め、それぞれを適切に判断し、表現する能力を身につけたか。 c: 負債・資本勘定の記帳方法・計算方法を理解し、仕訳や記帳、貸借対照表の作成を正確におこなうことができているか。 d: 負債・資本の意味・分類を理解し、仕訳や記帳法を理解しているか。また、貸借対照表の構造を理解し、貸借対照表の作成法を理解したか。	定期考査 単元別小テスト 提出課題

後期(前半)	第3編 損益計算書	第19章 損益計算書のあらまし 第 20 章 損益計算の意味と基準 第21章 売上高 第 22 章 売上原価, 販売費及び一般管理費 第 23 章 営業外収益・営業外費用 第 24 章 特別利益・特別損失 第25章 損益計算書の作成 第26章 その他の財務諸表	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	a: 損益計算書やその他の財務諸表の構造や役割に関心を高め、貸借対照表の作成などの学習を的確におこなおうとしているか。 b: 損益計算書の収益・費用の概念や意味・分類を思考し、収益・費用の区別に関して自らの考えを深め、それぞれを適切に判断し、表現する能力を身につけたか。 c: 収益・費用勘定の記帳方法・計算方法を理解し、仕訳や記帳、損益計算書の作成を正確におこなうことができているか。 d: 収益・費用の意味・分類を理解し、仕訳や記帳法を理解しているか。また、損益計算書やその他の財務諸表の構造を理解し、それらの作成法を理解したか。	定期考査 単元別小テスト 提出課題
後期(後半)	第4編 財務諸表の活用	第27章 財務諸表のディスクロージャー 第28章 財務諸表分析		○ ○	 ○	○ ○	b:企業の利害関係者とディスクロージャーの関連について思考し、また財務諸表の情報を適切に判断し、表現することができたか。 c:関係比率法・実数法の分析方法・計算方法を理解し、正確に財務諸表分析をおこなうことができたか。 d:企業の利害関係者やディスクロージャーについて理解しているか。また、財務諸表分析の方法や計算方法を理解しているか。	定期考査 単元別小テスト 提出課題
	第5編 連結財務諸表	第 29 章 連結財務諸表のあらまし 第 31 章 連結財務諸表の作成		○ ○	 ○	○ ○	b:連結財務諸表の意味・目的を思考し、適切に表現することができたか。 c:連結財務諸表の作成方法を身につけ、正確に作成することができたか。 d:親会社・子会社についてや連結財務諸表の意味・目的、作成手順などの知識を理解しているか。	定期考査 単元別小テスト 提出課題

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:技能　d:知識・理解

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。